



RI第2530地区 県北第1分区 2016-2017年度

# 福島南ロータリークラブ会報



RI会長 ジョンF.ジャーム テーマ「人類に奉仕するロータリー」

RI第2530地区ガバナー 佐久間 英一

福島南ロータリークラブ 会長 佐久間 功 幹事 横山 りつ子

目標「明るく、元気に広がる奉仕の輪」

平成28年

## 12月14日(水)

例会場：福島サンパレス

### 第22回 例会

会員/75名 出席/44名 出席率/58.67%

メイクアップ/31名 修正/75名 修正率/100.0%



2016-2017年度 福島南ロータリークラブ会長代行

### 会長挨拶 会長代行 齋藤 浩 副会長

それではご挨拶申し上げます。この寒さなんとかならんものかと、老骨に鞭打って、例会に出席しておるところでございます。

40歳の頃に経験した師走と80歳を超えての師走は同じ師走ですが、心身共に受けるダメージには大きな差があることは経験した者でないと分かりません。

しかし誰もが年を重ねることで高齢化社会に引き込まれることは疑いのないところですが、かつては親、子、孫が共生する家族社会も、とうに崩壊し、今や介護を必要とする老人はその子が面倒を見ることも出来ず、国が介護保険制度を立ち上げ、対応している現状はご存知の通りでございます。

「健康で長生き」は誰もが望むところです。ぴんぴんとして俺は150歳までもと、意気込んでも果たしてどうだろうか。最近では100歳を超す老人も何万人と増加していることを思えば、それも可能かもしれない。しかし明日のことは神のみが知ることである。

介護を受ける老人もその程度により、介護度1度から5度まで分類され、夫々に介護を受ける内容が分かれています。介護保険制度は発足以来13年程になりますが、発足当初から介護認定審査委員として要介護度を審査、決定して参りましたが、中には本当に御気の毒な介護老人も居られます。症状については割愛させていただきますが、末期がんともなれば四六時中、痛みから解放されることはない。介護施設から往診を頼まれ、時折は入所者の治療にも当たりますが、あちらでは大声で怒鳴っている者が居ると思えば、こちらではめそめそ泣いている者も居て、何とも遣り切れない現場に遭遇することがあります。

元気な老人がたとえ150歳、200歳と生き長らえる時代が来ようとも、人間には「生者必滅」と言って早かれ遅かれ、目には見えないあの世への切符が渡されています。せめてこの世に生き長らえている限り、少しでも人のため、世のために奉仕したいと考えるのはロータリアンの常識でしょう。この厳しい師走を皆さんと共に乗り越えたいものです。

話は変わりますが、去る8日には林克重会員のタカラ印刷が「ふくしま産業賞」を受賞されて居ります。おめでとう御座いました。以上、会長代行挨拶と致します。

### 12月21日(水)のプログラム

- 18:00 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング 「奉仕の理想」
- 3.四つのテストの唱和
- 4.来訪者紹介と会長挨拶
- 5.東京麹町RC会長挨拶
- 6.スマイリングBOXの報告
- 7.米山奨学生スピーチ
- 8.幹事報告
- 9.各委員会報告
- 18:24 10.閉会点鐘
- 18:30 家族クリスマス忘年会

### 今後のプログラム

- 12月28日 休会
- 1月4日(水) 市内ロータリークラブ合同新年例会 (ホテル辰巳屋) ホストクラブ福島南RC 福島南RCクラブ新年会 PM3:00～ (於茶寮おりおり)
- 1月11日(水) ロータリーの友読みどころ・誕生祝い クラブ協議会 (各委員会活動中間報告1) 第8回理事会 PM1:40～
- 1月18日(水) 米山奨学金授与 クラブ協議会 (各委員会活動中間報告2) 成蹊高校 第8回IAC例会 PM4:45～

### 地区情報・第一分区・関連情報

- 1月4日(水) 市内ロータリークラブ合同新年例会
- 1月5日(木) 飯坂RC新春初釜例会
- 1月15～21日 アトランタ国際協議会(サンデイエゴ)
- 1月21日(土) 後期地区委員会総会
- 2月12日(日) 県北第一分区IM(ザ・セレクトン)



### IAC 国際理解研修報告

福島成蹊高校 IAC 部顧問

福島成蹊高校 2年生

福島成蹊高校 2年生

鈴木 智美 先生

梅田 歩 さん

伊藤 亜里沙 さん

#### (1) 2年 梅田 歩 さん

私は12月9日～10日に行われた国際理解研修に参加しているんな事を学ぶ事が出来ました。私が国際理解研修に参加したきっかけは「きっと自分の知らない事を知ってためになる。」と思ったからです。1日目は国際理解ということで、高遠さんというイラクの子どもの支援を行っている方と、福島の高校生がドイツで再生エネルギーを学ぶプログラムを主催している小玉さんの講演を聞きました。高遠さんの講演はシリア難民について沢山の体験談を聞かせて頂きました。ISやアメリカの爆撃で関係のない民間人が死んでしまっているという事聞いて衝撃を受けました。小玉さんの講演では、原発ゼロを目指して再生可能エネルギーが発達しているドイツに福島の高校生が勉強しに行ったり、現地の高校生と交流している活動についてお話を聞きました。お二人の講演を聞いて自分がどれだけ世界の事を知らなかったか、日本がどれだけ情報が少ないかという事を感じました。その後、ドイツの高校生とスカイプで交流をしました。ドイツの高校生は難民問題、自国の事についてとても詳しく説明してくれました。同じ高校生とは思えないくらいに社会問題に関心を持っていて、詳しく話せるので本当に驚きました。1日目の活動を通して、自分が何を学ぶべきかはっきりと分かった気がします。2日目は異文化理解ということで福島大学の留学生の方々と交流しました。まず、他校高校生とグループ分けされ、留学生も入ってもらってグループディスカッションをしました。私のグループは自分以外全員女子だったのでとても不安になりましたが、自己紹介をしている話しながら楽しくディスカッションすることができました。この研修で、いかに自分が世界情勢や社会問題に無知であるかを痛感しました。そして、この事を学ぶために語学力が大切だという事も分かりました。また、いろいろな意見が聞けるグループワークの楽しさを知る事が出来たので良い経験になりました。これからもこの経験を生かして行きたいです。

#### (2) 2年 伊藤 亜里沙 さん

私は今回初めて国際理解研修会に参加させて頂きました。研修会ではイラク戦争の現状についてお話を聞いたり、ドイツの高校生とスカイプを使って交流しました。他にも福島大学の留学生によるその国の食文化についてプレゼンテーションをして頂き学ぶ事が沢山ありました。研修で一番印象的だったのは、イラク戦争についてです。エイドワーカーの高遠さんと福島の子供の支援を行っているNPO代表の小玉さんにお話をさせて頂きました。エイドワーカーとは人道支援をする援助活動家のことで、高遠さんは16年間続けていて、そのうち13年間はイラクで活動をしています。イラクでは主に医療支援や学校再建プロジェクト活動を行っていて、難民について詳しくお話し下さったので、現状をよく知る事が出来ました。難民に関するニュースをよく見ますが、それはほんの一部で、私が想像していた以上の過酷さがありました。難民の多くは熱中症や凍死など、逃げている途中で亡くなる事が多いそうです。また、難民の半数以上が子どもなのですが、お金が足りず教育を受けられないというのが現状です。今の日本では戦争は起こりませんが、私たちがこうしている今でも戦争で多くの方が亡くなっています。この現状を一人一人が学び理解することが今の私達がいなければならないことだと思いました。さらに、高遠さんが現地で撮影してきた動画を見せて頂きました。その動画には戦争で負傷した人たちがや破壊された建物が映っていて、見ていてとても心が痛くなりました。しかし、最後に映っていたのは子どもたちが笑顔で手を振っている姿でした。その笑顔が今でも忘れられません。私たちが日々学校に行き勉強できること、美味しいご飯が食べられること、家に帰れること、そんな当たり前の事が幸せだとこの2日間を通して痛感しました。貴重な経験をさせて頂き、有意義な2日間になりました。ありがとうございました。

### クラブ年次総会 次年度会長ノミニー及び理事・役員発表



#### 次年度会長 金子 親房 会員

次年度会長の使命を頂きました。金子親房です。創立47年となる、輝く経歴と伝統を誇るクラブで、更なる発展に寄与して参りますので、宜しくお願い申し上げます。



#### 次年度幹事 鈴木 光一 会員

幹事を引き受けるにあたり役をこなして行けるか不安が先に立っている次第です。1年間を通してクラブ運営出来るよう頑張っていきたいと思っておりますので次年度どうぞ宜しくお願い申し上げます。



会長ノミニー 吉田 和義 会員



次年度副会長 鈴木 恒昭 会員



次年度副会長 横山 りつ子 会員



次年度副幹事 一條 浩孝 会員



次年度会計 熊田 治 会員



青少年奉仕委員会 伊藤 紘一 会員



クラブ会報委員会 菊地 和宏 会員



クラブ広報・雑誌委員会 紺野 仁昭 会員



職業奉仕委員会 菅野 良二 会員



会員増強委員会 関口 富美男 会員



国際奉仕委員会 野地 利雄 会員



ロータリー財団委員会 松崎 弘昭 会員



親睦活動委員会 國井 元 会員

佐久間 功 会長 がんばって!!

会長不在の例会は今日までです。今まで忙しくされた分ゆっくり休んで下さいね。仕事をしているとゆりのある時間をつくるのはなかなか大変なものです。病院のベットで「ロータリーの友」をナイトキャップにして、来年1月からまた「明るく、元気に広がる奉仕の輪」で会長挨拶をお聞きするのを御待ちしています。 福島南ロータリークラブ 会員一同

### 誕生日のお祝い



- 金子 與宏 会員 昭和7年12月9日生
- 武藤 正隆 会員 昭和19年12月11日生
- 澤田 幸浩 会員 昭和41年12月12日生
- 伊藤 紘一 会員 昭和52年12月8日生